

横断分析による食品別所得弾性値の動向

中山誠記

一、問題点

食料品の所得弾性値が、時系列分析で測定された場合と横断分析で測定された場合とで大幅な食い違いをみせていることは、すでに『本誌』でも幾度かとり上げられた問題である。⁽¹⁾

食料品については、全般的に、時系列分析による弾性値の方が、横断分析によるそれよりも大きい。そして、このことは、時間的に発生している所得以外の要因変化が食糧消費に促進的效果を与えているのではないかという仮説を可能にする。このような問題を確認する一つの手掛かりとしては、横断分析の結果を時系列的に比較してみることが考えられるであらう。

しかしながら、周知のように、従来の家計調査報告においては、所得階層別消費データは中分類別にしか与えられず、個別品目ごとには集計されていない。したがってまた、個別品目についての横断分析を時系列的に比較することは不可能である。ただし、昭和三年の三月、六月、および十一月の三ヵ月につき特別に個別品目の所得階層別再集計を施した上で農林省統計調査部の行なった横断分析がある。⁽²⁾

一方、たまたま、昭和三十六年の『家計調査年報』において、個別品目ごとの現金実収入階級別支出金額が参考表として掲載されているので、これを用いて前回とほぼ同じ方式による計測を試みるならば、両時点間における所得弾性値の推移が判明し、いささか問題の解明に役立つのではないかと思われる。

二、計測方法と結果

はじめに、昭和三二年の計測について概要を述べておこう。対象となっているものは、同調査における全都市全世帯のうち品目分類別集計の行なわれている約一、三〇〇世帯。時期は、前記のとおり、同年の三月、六月、十一月の三ヵ月、階層区分は消費支出総額によって行ない、四、〇〇〇円以下から八〇、〇〇〇円以上に至るまで、四、〇〇〇円きざみの二一階層に区分されるが、計測に当っては、最高および最低の両階層を除外した一九階層が用いられている。計測式としては、両対数および半対数の両者を試みているが、概していうと半対数式の方が当てはまりが良く、所得弾性値の計算は半対数式に基づいて、一人当り消費支出額二、五〇〇円および一〇、〇〇〇円の上下二階層、ならびに全階層の平均について行なわれている。なお、品目別消費の表示は支出金額をもって行なわれている。

これに対して、昭和三十六年の『家計調査年報』に掲載されている品目別階層別支出金額は、階層区分がやや単純化されており、五、〇〇〇円未満および一〇、〇〇〇円以上層を両極として、五〇、〇〇〇円未満までは五、〇〇〇円きざみに、それ以上については一〇、〇〇〇円きざみの間隔をとって一六階層に区分されている。その他の計測手続きは昭和三二年の場合とほぼ同様であるが、計測式としては半対数式のみを用いた。

表1 食品別消費と所得との関係

品 目	回 帰 式	相 関 係 数
穀 類	$X=465.12018+89.86177Y$	$R=0.54571$
米 類	$X=549.99904+31.45706Y$	$R=0.17228$
内 地 米 (計)	$X=-252.30837+229.12133Y$	$R=0.48795$
内 地 米 (配)	$X=-246.73868+178.02803Y$	$R=0.75558$
内 地 米 (非)	$X=703.29653-127.68208Y$	$R=0.80424$
徳 用 米	$X=-7.20183+2.47219Y$	$R=0.24613$
も ち 米 (計)	$X=32.27721-3.31992Y$	$R=0.07797$
も ち 米 (配)	$X=0.21648+3.19991Y$	$R=0.10536$
も ち 米 (非)	$X=32.00235-6.50472Y$	$R=0.43977$
押 麦	$X=255.66641-61.86448Y$	$R=0.92381$
外 米	$X=6.03485-1.46358Y$	$R=0.67513$
も ち	$X=-7.81725+3.01970Y$	$R=0.26501$
加 工 質	$X=3.71171+0.26873Y$	$R=0.03017$ $R=0.91526$
パ ン 類	$X=-352.47722+109.63225Y$	$R=0.98458$
食 パ ン	$X=-229.63651+68.15121Y$	$R=0.96860$
あ ん ぱ ん	$X=15.69839-2.54377Y$	$R=0.24962$
そ の 他	$X=-138.53280+44.02318Y$	$R=0.94995$
粉 類	$X=-11.36487+5.30963Y$	$R=0.58771$
小 麦 粉	$X=2.28622+1.04143Y$	$R=0.25778$
め ん, も ち 類	$X=-5.61715+12.25950Y$	$R=0.63309$
ゆ で う ど ん	$X=56.64493-10.92342Y$	$R=0.83439$
干 う ど ん	$X=-17.45662+7.46863Y$	$R=0.50170$
そ の 他 の め ん	$X=-37.00981+12.70018Y$	$R=0.75638$
そ の 他 食 料 費	$X=-10,336.03502+3,242.19080Y$	$R=0.99171$
生 鮮 魚 介 類	$X=-553.11344+192.30052Y$	$R=0.96011$
ま ぐ ろ 切 身	$X=-40.74968+12.22392Y$	$R=0.91400$
あ じ	$X=32.91129-3.37274Y$	$R=0.29746$
い わ し	$X=18.73681-3.75722Y$	$R=0.66558$
か つ お	$X=-31.08572+9.11966Y$	$R=0.91624$
か れ い	$X=7.72973+0.51253Y$	$R=0.10483$
さ け	$X=-88.10186+25.30000Y$	$R=0.88062$
さ ば	$X=68.47276-13.86045Y$	$R=0.92277$

品 目	回 帰 式	相 関 係 数
さ ん ま	$X=7.99377-0.47979Y$	$R=0.07583$
た ら	$X=7.53190-1.18847Y$	$R=0.37762$
た い	$X=-59.65016+17.75241Y$	$R=0.84753$
ぶ り	$X=-81.28035+23.45682Y$	$R=0.94583$
い か	$X=-32.14548+12.16848Y$	$R=0.86145$
た こ	$X=-19.51456+6.30859Y$	$R=0.69268$
ま ぐ ろ 刺 身	$X=-103.90470+31.31309Y$	$R=0.94234$
そ の 他 の 鮮 魚	$X=-227.11389+71.11918Y$	$R=0.92882$
あ さ り	$X=4.94426-0.94579Y$	$R=0.51400$
か き	$X=-6.20507+2.51444Y$	$R=0.35889$
そ の 他 の 貝	$X=-19.32325+6.15037Y$	$R=0.94974$
塩 干 魚 介 類	$X=-274.84431+92.89111Y$	$R=0.97201$
煮 干	$X=11.49758-0.17537Y$	$R=0.02950$
干 あ じ	$X=-11.58275+3.78464Y$	$R=2.58980$
干 い わ し	$X=5.05806-0.32561Y$	$R=0.14047$
す る め	$X=1.88452+0.09977Y$	$R=0.02793$
塩 さ け	$X=-67.09935+20.36368Y$	$R=0.82825$
か つ お 節	$X=-3.76327+1.56964Y$	$R=0.23318$
削 り 節	$X=-5.81435+3.13542Y$	$R=0.65430$
た ら こ	$X=-33.02697+10.09314Y$	$R=0.92401$
其 の 他	$X=-170.43144+53.90711Y$	$R=0.89983$
肉 類	$X=-1,521.82971+450.23558Y$	$R=0.97596$
牛 肉	$X=-563.84619+168.77462Y$	$R=0.94816$
豚 肉	$X=-327.09973+96.36327Y$	$R=0.97555$
鶏 肉	$X=-156.58270+45.45442Y$	$R=0.95577$
鯨 肉	$X=2.09558+1.96040Y$	$R=0.24114$
そ の 他 の 肉	$X=-35.03701+10.80749Y$	$R=0.48744$
ハ ム	$X=-200.44059+58.28869Y$	$R=0.97273$
ソーセージ	$X=-129.28236+37.73895Y$	$R=0.94112$
その他の加工肉	$X=-111.67547+30.85518Y$	$R=0.69101$
乳 卵 類	$X=-1,499.87226+446.68266Y$	$R=0.98077$
牛 乳	$X=-722.11120+207.15354Y$	$R=0.97375$
粉 ミ ル ク	$X=-42.08685+12.96082Y$	$R=0.43921$
バ タ ー	$X=-121.62356+34.21674Y$	$R=0.94953$

横断分析による食品別所得弾性値の動向

品 目	回 帰 式	相 関 係 数
鶏 卵	$X = -521.61357 + 165.93729Y$	$R = 0.99121$
そ の 他	$X = -92.43160 + 26.41544Y$	$R = 0.91946$
野 菜 類	$X = -827.05860 + 271.82128Y$	$R = 0.92222$
葉 茎 野 菜	$X = -58.24725 + 30.93070Y$	$R = 0.77454$
キ ャ ベ ッ	$X = -42.30021 + 14.70095Y$	$R = 0.90951$
ほ う れ ん 草	$X = 4.66421 + 1.09630Y$	$R = 0.23616$
は く さ い	$X = 4.00002 + 1.61761Y$	$R = 0.15834$
ね ぎ	$X = 17.68927 - 2.14283Y$	$R = 0.39939$
そ の 他	$X = -41.29789 + 15.38363Y$	$R = 0.81701$
根 菜 類	$X = -119.59051 + 52.35137Y$	$R = 0.90956$
甘 藷	$X = 12.63726 - 1.39950Y$	$R = 0.36029$
馬 鈴 薯	$X = -41.98393 + 14.80544Y$	$R = 0.81842$
里 い も	$X = -2.19473 + 2.29177Y$	$R = 0.41893$
大 根	$X = 13.68412 - 0.53682Y$	$R = 0.04980$
に ん じ ん	$X = -22.63521 + 7.85908Y$	$R = 0.93878$
ご ぼ う	$X = -0.11529 + 1.28511Y$	$R = 0.51682$
玉 ね ぎ	$X = -34.60497 + 12.10882Y$	$R = 0.93760$
そ の 他	$X = -44.40798 + 15.94529Y$	$R = 0.87040$
そ の 他 の 野 菜	$X = -649.26407 + 188.55040Y$	$R = 0.88538$
さ や 豆	$X = -84.99154 + 25.48109Y$	$R = 0.82377$
か ぼ ち ゃ	$X = -23.53661 + 6.97946Y$	$R = 0.79937$
き う り	$X = -151.57636 + 44.44080Y$	$R = 0.91302$
な す	$X = -69.62660 + 21.19895Y$	$R = 0.93744$
ト マ ト	$X = -173.82080 + 49.34915Y$	$R = 0.84137$
そ の 他	$X = -145.65330 + 41.08313Y$	$R = 0.84865$
乾 物, 海 草 類	$X = -166.42252 + 57.93202Y$	$R = 0.88972$
大 豆	$X = 2.40066 - 0.21499Y$	$R = 0.07266$
小 豆	$X = 1.06484 + 0.66650Y$	$R = 0.24139$
そ の 他 の 乾 燥 豆	$X = 1.07148 + 0.36714Y$	$R = 0.18089$
乾 し い た け	$X = -33.89849 + 10.00036Y$	$R = 0.98605$
ご ま	$X = -1.04025 + 0.56429Y$	$R = 0.42238$
乾 の り	$X = -97.52797 + 30.76783Y$	$R = 0.87704$
わ か め	$X = -11.74941 + 4.14612Y$	$R = 0.80673$
こ ん ぶ	$X = -7.15703 + 3.25517Y$	$R = 0.64545$

品 目	回 帰 式	相 関 係 数
そ の 他	$X = -22.44558 + 9.15327Y$	$R = 0.87127$
加 工 食 品	$X = -357.89889 + 156.51767Y$	$R = 0.96592$
豆 腐	$X = 16.46354 + 1.97387Y$	$R = 0.26640$
油 あ げ	$X = 18.41449 - 1.34702Y$	$R = 0.26552$
が ん も ど き	$X = 6.40654 - 0.50380Y$	$R = 0.14734$
そ の 他 の 豆 製 品	$X = -0.46011 + 1.73670Y$	$R = 0.48683$
こ ん に や く	$X = 15.09214 - 2.30404Y$	$R = 0.67015$
そ の 他 の 加 工 品	$X = -4.24856 + 2.36523Y$	$R = 0.54607$
こ ん に や く 加 工 品	$X = 18.86186 - 2.64043Y$	$R = 0.49436$
さ つ ま 揚	$X = 18.86186 - 2.64043Y$	$R = 0.49436$
竹 輪	$X = 24.02404 - 3.88850Y$	$R = 0.36029$
か ま ぼ こ	$X = -58.43545 + 19.16175Y$	$R = 0.91017$
そ の 他 の 練 製 品	$X = -18.79920 + 9.17750Y$	$R = 0.77486$
魚 介 の 佃 煮	$X = -50.78921 + 15.62985Y$	$R = 0.92200$
こ ん ぶ 佃 煮	$X = -3.60643 + 2.13174Y$	$R = 0.45761$
そ の 他 の 野 菜	$X = -13.17203 + 6.79969Y$	$R = 0.54157$
煮 物 佃 煮	$X = 22.18128 - 3.92402Y$	$R = 0.79158$
沢 あ ん 漬	$X = 22.18128 - 3.92402Y$	$R = 0.79158$
そ の 他 の 野 菜 漬 物	$X = -49.42152 + 18.19793Y$	$R = 0.90675$
魚 介 の か ん 詰	$X = -34.83930 + 12.25229Y$	$R = 0.70157$
肉 の か ん 詰	$X = -36.88935 + 10.61916Y$	$R = 0.85200$
野 菜 か ん 詰	$X = -17.51662 + 5.08750Y$	$R = 0.85919$
果 物 か ん 詰	$X = -57.01011 + 16.47642Y$	$R = 0.89068$
野 菜 サ ラ ダ	$X = -7.45714 + 2.99379Y$	$R = 0.49163$
コ ロ ッ ケ	$X = 10.61620 - 0.80653Y$	$R = 0.13707$
カ ッ レ ッ	$X = -55.69510 + 16.96429Y$	$R = 0.88797$
天 ぶ ら, フ ラ イ	$X = 48.42764 - 6.70279Y$	$R = 0.43623$
そ の 他 の 調 理 食 料 品	$X = -130.61964 + 37.11967Y$	$R = 0.88324$
調 味 料	$X = -369.68692 + 147.07287Y$	$R = 0.94155$
食 塩	$X = -5.34907 + 2.30842Y$	$R = 0.71477$
し ょ う 油	$X = 92.09902 - 14.06136Y$	$R = 0.57896$
味 噌	$X = -1.55787 + 8.32823Y$	$R = 0.51798$
白 砂 糖	$X = -37.21230 + 20.89761Y$	$R = 0.63922$
そ の 他 の 砂 糖	$X = -10.38831 + 3.98278Y$	$R = 0.58661$
食 用 油	$X = -78.58428 + 25.45074Y$	$R = 0.85569$
ヘ ッ ト ・ ラ ード	$X = -2.74411 + 0.80599Y$	$R = 0.48580$

横断分析による食品別所得弾性値の動向

品 目	回 帰 式	相 関 係 数
マ ー ガ リ ン	$X = -34.69380 + 10.40808Y$	$R = 0.89096$
酢	$X = -15.51049 + 4.73392Y$	$R = 0.90499$
ソ ー ス	$X = -17.00142 + 5.59085Y$	$R = 0.85598$
ジ ャ ム	$X = -34.25747 + 9.65328Y$	$R = 0.82982$
化 学 調 味 料	$X = -39.82783 + 12.89637Y$	$R = 0.75994$
そ の 他	$X = -180.37068 + 54.92407Y$	$R = 0.90929$
菓 子 類	$X = -1,191.44591 + 360.11396Y$	$R = 0.98778$
羊 か ん	$X = -17.77730 + 5.76578Y$	$R = 0.70078$
ピ ス ケ ッ ト	$X = -47.40636 + 15.10371Y$	$R = 0.88278$
キ ャ ラ メ ル	$X = -11.45425 + 4.42431Y$	$R = 0.59574$
あ め	$X = -24.85141 + 9.28160Y$	$R = 0.74726$
せ ん べ い	$X = -158.15036 + 48.65799Y$	$R = 0.95822$
甘 納 豆	$X = -6.82869 + 2.28503Y$	$R = 0.78422$
和 生 菓 子	$X = -280.66295 + 82.82789Y$	$R = 0.89543$
洋 生 菓 子	$X = -238.96417 + 67.50097Y$	$R = 0.93295$
そ の 他	$X = -405.31835 + 124.25838Y$	$R = 0.96421$
果 物 類	$X = -789.40232 + 239.66921Y$	$R = 0.95661$
み か ん	$X = -166.58673 + 53.57978Y$	$R = 0.78243$
夏 み か ん	$X = -74.78709 + 21.55366Y$	$R = 0.88017$
り ん ご	$X = -104.52950 + 35.21214Y$	$R = 0.85188$
な し	$X = -49.83258 + 15.04838Y$	$R = 0.83090$
か き	$X = -25.49461 + 8.16692Y$	$R = 0.66948$
ぶ ど う	$X = -23.23731 + 7.69398Y$	$R = 0.53815$
す い か	$X = -70.12703 + 20.93248Y$	$R = 0.91219$
そ の 他	$X = -284.45746 + 79.93029Y$	$R = 0.92806$
酒 類	$X = -649.87989 + 200.09004Y$	$R = 0.88960$
清 酒	$X = -262.70587 + 85.84906Y$	$R = 0.73061$
焼 酎	$X = 37.65187 - 7.28105Y$	$R = 0.40311$
ビ ー ル	$X = -287.27730 + 82.08362Y$	$R = 0.95026$
ウ イ ス キ ー	$X = -72.38885 + 20.57837Y$	$R = 0.84593$
そ の 他	$X = -65.13587 + 18.84869Y$	$R = 0.90432$
飲 料	$X = -571.97405 + 167.34280Y$	$R = 0.97170$
緑 茶	$X = -89.15390 + 28.13459Y$	$R = 0.90785$
紅 茶	$X = -49.20995 + 13.86490Y$	$R = 0.90979$

品 目	回 帰 式	相 関 係 数
サ イ ダ ー	$X = -28.70982 + 8.20968Y$	$R = 0.84623$
ジ ュ ー ス	$X = -164.01368 + 45.93090Y$	$R = 0.89576$
外 食	$X = -9,413.73500 + 2,693.19773Y$	
主 食 外 食	$X = -7,260.78468 + 2,065.57549Y$	
そ の 他 の 外 食	$X = -1,387.42093 + 393.77203Y$	
学 校 給 食	$X = -765.52939 + 233.85021Y$	

計測された半対数式は表一のごとくであり、全体的にみて相関度は前回より高まっているように思われる。さらに、これらの式に基づいて算出された所得弾性値を表一にしたものが表二である。所得弾性値の計算は、一人当り消費支出額五、〇〇〇円、全階層平均、および一〇、〇〇〇円の各階層について行なった。

三、所得弾性値の変化と相対価格

さて、問題は、昭和三二年と三六年の両時点間において、それぞれの品目の所得弾性値がいかなる変化を遂げたかである。家計調査の品目分類に取り上げられる品目がこの間にかなり変わっているので、比較の困難な食品も相当数ある。両者に共通している品目についてみるより致しかたがない。さらに、この間において、全体として所得水準が著しい上昇をみていると同時に、一方において消費者価格も変動しているから、比較に際しては実質所得水準の相等しい階層を取り上げなければならない。ここでは、昭和三二年における一人当り月間消費支出総額一〇、〇〇〇円の階層を基準とし、三六年についてはこの間における消費者価格の上昇率（九・八％）を加味して一〇、九八〇円の消費支出階層を比較の対象とした。それぞれの階層に対応する所得弾性値は、表三の第二、三欄に示すとおりである。この結果に基づいて、両時点間における所得弾性値の動向を食品別に分類してみると、およそ次のようになる。

表2. 食品別所得弾性値

相異なる消費支出総額に対応する所得弾性値

横断分析による食品別所得弾性値の動向

品 目	5,000円	平 均	10,000円	品 目	5,000円	平 均	10,000円
穀類	0.04893	0.04804	0.04733	煮干	-0.00702	-0.00704	-0.00705
米	0.02050	0.02034	0.02021	あ	0.68016	0.54067	0.46224
内地米(計)	0.16718	0.15721	0.14982	い	-0.03670	-0.03721	-0.03765
内地米(配)	0.18776	0.17528	0.16614	す	0.01923	0.01909	0.01897
内地米(非)	-0.24004	-0.26409	-0.28796	る	1.07519	0.76371	0.61606
外米	-1.02336	-1.67268	-3.52086	か	0.32985	0.29317	0.26847
徳用米	0.55265	0.45687	0.39958	つ	0.23544	0.21614	0.20241
もち米(計)	-0.07210	-0.07413	-0.07589	削	1.01767	0.73423	0.59673
もち米(配)	0.11530	0.11047	0.10677	り	0.80814	0.61853	0.51798
もち米(非)	-0.35571	-0.41120	-0.47212	た	1.36186	0.89797	0.70055
押麦	-1.00133	-1.61461	-3.27309	其	1.21260	0.83056	0.65884
ン	0.89751	0.66956	0.55330	肉	1.42612	0.92547	0.71718
食	1.31821	0.87878	0.68882	豚	1.70885	1.03679	0.78226
あ	-0.17566	-0.18820	-0.20001	鶏	0.09109	0.08804	0.08568
の	0.78654	0.60579	0.50902	鰯	0.95020	0.69845	0.57288
粉	0.27865	0.25201	0.23354	そ	1.66897	1.02197	0.77380
小	0.07368	0.07168	0.07010	ハ	1.58924	0.99151	0.75621
めん	0.13401	0.12753	0.12262	ー	5.45402	1.77720	1.14090
ゆ	-0.29212	-0.32853	-0.36629	セ	1.27295	0.85844	0.67626
干	0.31895	0.28452	0.26120	他	2.03800	1.14941	0.84472
その	0.55334	0.45734	0.39994	ミ	0.96139	0.70447	0.57693
他	0.84990	0.64270	0.53483	ル	3.00619	1.40454	0.97485
の	0.52790	0.43980	0.38648	タ	0.78176	0.60295	0.50702
生	1.18864	0.81925	0.65170	鶏	2.17341	1.19127	0.86711
鮮	-0.07168	-0.07368	-0.07542	そ	0.66171	0.52894	0.45364
ま	-0.33720	-0.38666	-0.44006	野	0.23917	0.21928	0.20516
あ	1.49590	0.95436	0.73440	菜	0.52860	0.44031	0.38685
い	0.02312	0.02292	0.02276	葉	0.05460	0.05350	0.05261
か	2.00426	1.13861	0.83886	ヤ	0.07037	0.06854	0.06709
か	-0.34990	-0.40345	-0.46193	ほ	-0.09532	-0.09890	-0.10206
さ	-0.03351	-0.03394	-0.03430	う	0.42811	0.36830	0.33014
さ	-0.16460	-0.17556	-0.18579	れ	0.30701	0.27498	0.25314
た	1.28164	0.86238	0.67870	ん	-0.08147	-0.08407	-0.08634
た	1.85701	1.08953	0.81192	草	0.50308	0.42246	0.37301
ぶ	0.41077	0.35539	0.31973	い	0.15842	0.14944	0.14275
い	0.71708	0.56374	0.47900	そ	-0.01993	-0.02008	-0.02021
た	1.14071	0.79619	0.63702	の	0.53038	0.44154	0.38781
ま	0.85906	0.64792	0.53844	菜	0.12033	0.11507	0.11106
さ	-0.28410	-0.31841	-0.35376	大	0.51631	0.43175	0.38023
あ	0.35274	0.31111	0.28344	に	0.47518	0.40261	0.35745
そ	0.77946	0.60159	0.50605	ご	1.69964	1.03339	0.78033
他	0.58673	0.47992	0.41710	玉	1.19476	0.82215	0.65353
塩				そ			
干				他			
魚				野			
介				菜			
類				豆			

品 目	5,000円	平 均	10,000円	品 目	5,000円	平 均	10,000円
かきぼち	1.32932	0.88371	0.69184	しょう油	-0.15234	-0.16168	-0.17032
う	1.50579	0.95878	0.73702	味噌	0.12366	0.11812	0.11390
きな	1.04766	0.74971	0.60692	砂糖	0.22640	0.20849	0.19569
ト	2.45771	1.27192	0.90905	その他砂糖	0.39819	0.34594	0.31206
マ	2.82669	1.36407	0.95518	食用油	0.71047	0.55965	0.47604
その他	0.52562	0.43824	0.38526	ヘット・ラード	1.47555	0.94603	0.72946
乾物、海藻類	-0.05816	-0.05947	-0.06067	マーガリン	1.18783	0.81886	0.65145
大豆	0.08199	0.07952	0.07753	酢	1.02787	0.73953	0.60023
大小	0.06563	0.06404	0.06277	ソーシム	0.65998	0.52784	0.45283
その他乾燥豆	1.40437	0.91626	0.71163	ジャム	2.89181	1.37905	0.96250
乾しいたけ	0.23406	0.21497	0.20139	化学調味料	0.71117	0.56008	0.47635
乾わか	0.82071	0.62586	0.52312	その他の菓子	1.04656	0.74915	0.60655
の	0.50199	0.42169	0.37241	羊かん	1.11229	0.78224	0.62806
乾	0.28947	0.26083	0.24109	ビスケット	0.70533	0.55545	0.47372
の	0.34833	0.30768	0.28058	ビスケット	0.77518	0.59903	0.50424
加工食品	0.30750	0.27538	0.25347	キャラメル	0.39124	0.34068	0.30777
豆腐	0.03607	0.03558	0.03519	あめ	0.42516	0.36611	0.32838
揚げ	-0.04355	-0.04428	-0.04491	せんべい	0.96783	0.70793	0.57924
がんもどき	-0.04816	-0.04906	-0.04983	納豆	0.61123	0.49619	0.42933
その他豆製品	0.12647	0.12068	0.11627	和菓子	1.39885	0.91391	0.71021
こんにゃく	-0.15231	-0.16165	-0.17029	洋菓子	2.73464	1.34226	0.94444
その他こんにゃく	0.22825	0.21006	0.19707	その他の菓子	0.99364	0.72164	0.58839
加工品	-0.12608	-0.13241	-0.13816	果物類	1.07165	0.76192	0.61489
揚	-0.17517	-0.18764	-0.19938	みかん	0.73629	0.57554	0.48749
竹	0.66877	0.53345	0.45695	夏みかん	1.89513	1.10254	0.81912
かまぼこ	0.26312	0.23924	0.22253	りんご	0.59459	0.48516	0.42105
その他練製品	0.96623	0.70707	0.57867	なな	1.12081	0.78645	0.63077
魚介の佃煮	0.21637	0.19995	0.18815	かしき	0.75231	0.58528	0.49446
魚介の佃煮	0.24650	0.22542	0.21053	ぶどう	0.63981	0.51486	0.44324
煮あ	-0.22229	-0.24276	-0.26278	すいか	1.24504	0.84565	0.66830
の他	0.44171	0.37832	0.33817	その他の	3.09874	1.42441	0.98438
野菜漬物	0.50766	0.42568	0.37552	酒類	0.96288	0.70528	0.57747
魚介のかん詰	1.29213	1.11396	0.82541	清酒	0.67977	0.54042	0.46206
肉のかん詰	1.69711	1.03245	0.77979	焼酎	-0.29499	-0.33215	-0.37080
野菜のかん詰	1.81812	1.07602	0.80439	ビール	2.18064	1.19344	0.86825
果物かん詰	0.35948	0.31634	0.28777	アイス	2.39602	1.25519	0.90048
野菜サラダ	-0.04589	-0.04670	-0.04740	ソー	1.78539	1.06447	0.79792
コロッケ	1.04424	0.74796	0.60577	飲料	1.54556	0.97433	0.74617
天ぷら	-0.12317	-0.12920	-0.13466	緑茶	0.81921	0.62499	0.52251
フ	2.41151	1.25943	0.90266	紅茶	2.90062	1.38105	0.96348
調理食料	0.36638	0.32168	0.29218	アイス	2.15101	1.18451	0.86352
調味料	0.31430	0.28082	0.25807	ジュース	3.39048	1.43307	1.01205
食塩							

横断分析による食品別所得弾性値の動向

表3 所得弾性値の変化と相対価格

品 目	昭和32年の 所得弾性値	昭和36年の 所得弾性値	昭和32年 の 単 価	昭和36年 の 単 価	価格指数	相対価格
内地米 (配)	0.26	0.16	82.41	86.11	104.5	95.2
〃 (非)	0.10	-0.30	93.20	89.47	96.0	87.4
外 米	0.82	-	71.68	62.94	87.8	80.0
もち米 (配)	0.55	0.11	92.16	93.42	101.4	92.3
押 麦	-1.26	-4.72	56.51	56.79	100.5	91.5
食 パ ン	0.50	0.65	6.70	9.77	145.8	132.8
あ ん ぱ ん	0.22	-0.20	11.98	12.50	104.3	95.0
そ の 他	0.65	0.02	10.75	11.30	105.1	95.7
干 う ど ん	-0.65	0.25	6.65	8.29	124.7	113.6
その他のめん	0.08	0.39	4.67	8.93	191.2	174.1
も ち	0.67	0.30	13.02	12.70	97.5	88.8
ま ぐ ろ 切 身	0.51	0.61	23.40	27.81	118.8	108.2
あ い わ し	-0.17	-0.08	8.67	9.74	112.3	102.3
い わ し	-0.64	-0.46	6.86	9.95	145.0	132.1
か つ お	0.49	0.69	19.75	24.65	124.8	113.7
か れ い	0.20	0.02	11.83	14.46	122.2	111.3
さ け	0.63	0.78	28.71	30.89	107.6	98.0
さ ば	-0.41	-0.48	10.41	11.44	109.9	100.1
た ら	0.53	-0.19	10.70	13.36	124.9	113.8
た い	0.61	0.64	25.28	32.98	130.5	118.9
ぶ り	0.51	0.75	28.63	33.68	117.6	107.1
い か	0.20	0.31	7.41	10.62	143.3	130.5
た こ	0.45	0.46	18.80	26.43	140.6	128.1
ま ぐ ろ 刺 身	0.58	0.60	38.70	47.64	123.1	112.1
あ さ り	0.90	-0.37	3.81	4.97	130.4	118.8
か き	0.69	0.28	18.41	25.74	139.8	127.3
煮 干	0.45	-0.01	20.03	25.82	128.9	117.4
す る め	0.30	0.02	21.63	25.78	119.2	108.6
塩 さ け	0.47	0.58	27.49	33.72	122.7	111.7
か つ お 節	0.21	0.26	67.92	77.62	114.3	104.1
た ら こ	0.52	0.57	34.80	48.18	138.4	126.0
牛 肉	0.45	0.66	40.02	56.65	141.6	129.0

品目	昭和32年の 所得弾性値	昭和36年の 所得弾性値	昭和32年の 単 価	昭和36年の 単 価	価格指数	相対価格
豚 肉	0.58	0.67	39.78	52.68	132.4	120.6
鶏 肉	0.57	0.73	44.76	54.27	121.2	110.4
ハ ム	0.63	0.72	48.39	52.00	107.5	97.9
ソ セ ジ	0.67	0.71	33.66	37.75	112.2	102.2
牛 乳	0.64	0.78	13.67	15.09	110.4	100.5
パ タ ー	0.76	0.89	71.82	69.94	97.4	88.7
鶏 卵	0.46	0.48	12.92	11.73	90.8	82.7
キ ャ ベ ツ	0.24	0.37	2.14	3.61	168.7	153.6
ほうれん草	0.15	0.05	3.35	5.42	161.8	147.4
は く さ い	0.44	0.07	1.34	2.94	219.4	199.8
ね ぎ	0.16	-0.10	3.59	5.69	158.5	144.4
そ の 他	0.37	0.32	2.89	4.75	164.4	149.7
甘 藷	-0.27	-0.09	2.22	3.51	158.1	144.0
馬 鈴 薯	0.45	0.36	2.63	2.93	111.4	101.5
里 い も	0.45	0.14	3.72	6.13	164.8	150.1
大 根	0.24	-0.02	1.46	2.66	182.2	165.9
に ん じ ん	0.21	0.37	3.57	5.30	148.5	135.2
玉 ね ぎ	0.37	0.37	3.58	4.12	115.1	104.8
そ の 他	0.46	0.35	5.70	7.87	138.1	125.8
き ゆ う り	0.46	0.69	3.75	5.81	154.9	141.1
ト マ ト	0.43	0.57	3.90	5.71	146.4	133.3
大 豆	0.80	-0.06	10.00	11.63	116.3	105.9
小 豆	0.35	0.08	18.87	14.40	76.3	69.5
その他の乾燥豆	0.31	0.06	12.64	12.45	98.5	89.7
乾 し い た け	0.68	0.67	131.44	147.56	112.3	102.3
こ ん ぶ	0.39	0.24	28.24	30.37	107.5	97.9
豆 腐	0.14	0.04	13.66	16.26	119.0	108.4
油 あ げ	0.36	0.12	4.75	5.29	111.4	101.5
がん も ど き	0.27	-0.05	-	7.33	-	-
こ ん に ゃ く	0.15	-0.17	11.77	13.25	112.6	102.6
さ つ ま 揚	-0.75	-0.14	12.35	12.48	101.1	92.1
魚介のかん詰	0.34	0.36	-	49.72	-	-

横断分析による食品別所得弾性値の動向

品 目	昭和32年の 所得弾性値	昭和36年の 所得弾性値	昭和32年 の 単 価	昭和36年 の 単 価	価格指数	相対価格
肉 の か ん 詰	0.81	0.77	-	62.93	-	-
野 菜 の か ん 詰	0.90	0.73	-	51.01	-	-
果 物 の か ん 詰	0.70	0.75	-	61.85	-	-
野 菜 サ ラ ダ	0.48	0.28	12.25	13.02	106.3	96.8
食 塩	0.23	0.25	2.15	2.79	129.8	118.2
味 噌	0.12	0.11	7.13	8.46	118.7	108.1
白 砂 糖	0.30	0.19	15.10	14.10	93.4	85.1
そ の 他 の 砂 糖	-	-	14.93	15.65	104.8	95.4
食 用 油	0.46	0.46	18.54	19.30	104.1	94.8
ヘット・ラード	0.59	0.68	25.04	26.08	104.2	94.9
マ ー ガ リ ン	0.53	0.61	26.24	27.82	106.0	96.5
酢	0.33	0.57	5.17	6.39	123.6	112.6
ソ ー ス	0.29	0.43	8.56	9.32	108.9	99.2
ジ ャ ム	0.74	0.88	19.52	22.43	114.9	104.6
化 学 調 味 料	0.37	0.46	216.20	174.20	80.6	73.4
ビ ス ケ ッ ト	0.41	0.48	18.79	21.78	115.9	105.6
あ め	0.27	0.32	20.58	23.09	112.2	102.2
せ ん べ い	0.52	0.55	23.40	25.08	107.2	97.6
甘 納 豆	0.47	0.41	16.85	16.96	100.7	91.7
果 物 類	-	-	6.17	7.59	123.0	112.0
み か ん	0.50	0.47	6.88	8.87	128.9	117.4
夏 み か ん	0.44	0.76	5.77	6.49	112.5	102.5
り ん ご	0.46	0.41	5.89	6.73	114.3	104.1
な し	-	-	6.39	6.60	103.3	94.1
か き	0.58	0.47	5.93	6.36	107.3	97.7
清 酒	0.64	0.44	28.98	29.55	102.0	92.9
ビ ー ル	0.81	0.80	116.29	119.22	102.5	93.4
ウ イ ス キ ー	0.94	0.83	69.00	67.83	98.3	89.5
緑 茶	0.54	0.50	40.00	46.67	116.7	106.3
紅 茶	0.82	0.88	132.28	130.00	98.3	89.5
サ イ ダ ー	0.92	0.80	25.47	26.61	104.5	95.2

一、所得弾性値が顕著に上昇した食品、干うどん、その他のめん、食パン、まぐろ、あじ、いわし、かつを、さけ、ぶり、いか、かつを節、牛肉、豚肉、鶏肉、ハム、その他の加工肉、牛乳、バター、その他の乳卵製品、キャベツ、にんじん、きゅうり、トマト、ヘット・ラード、マーガリン、酢、ソース、ジャム、化学調味料、夏みかん。

二、所得弾性値が顕著に低下している食品、内地米（配給、非配給とも）、もち米、押麦、もち、あんぱん、加工賃、あさり、かき、煮干、するめ、ねぎ、はくさい、里いも、大根、ほうれんそう、大豆、小豆、その他の乾燥豆、こんぶ、豆腐、がんもどき、その他の豆腐製品、こんにゃく、野菜サラダ、羊かん、キャラメル、白砂糖、清酒。

三、所得弾性値がほぼ安定している食品、その他のパン、さば、たい、たこ、まぐろ刺身、たら子、ソーセージ、卵、その他の葉菜、馬鈴薯、玉ねぎ、その他の根菜、しいたけ、乾のり、かまぼこ、野菜かん詰、魚かん詰、肉のかん詰、果物かん詰、食塩、味噌、砂糖、食用油、ビスケット、あめ、せんべい、甘納豆、みかん、りんご、かき、ビール、ウイスキー、緑茶、紅茶、サイダー。

総じて、所得弾性値がかなり大幅の変動をみせていることに注目すべきであろう。もちろん、これらの中には、計測結果自体に有意性が乏しく、したがってその変動に対して、特定の意義を持たせがたい品目も少なくない。しかし、十分な有意性を持つと思われる食品についての所得弾性値の変化はどのように解釈すべきであろうか。

一つの考え方は、この間における相対価格の変動によるものではないかということである。一般に、食品のような必需性をもつ商品の価格弾性値は、所得水準の変化に対応してその値がかなり変わるものと考えられている。すなわち、所得の低い階層についてはかなり奢侈財的性格を具える食品が、所得の上昇とともに急速に必需品的性格を強め、したがって価格弾性値は低所得層から高所得層にかけて顕著に鈍化すると考えるのが常識的だからである。

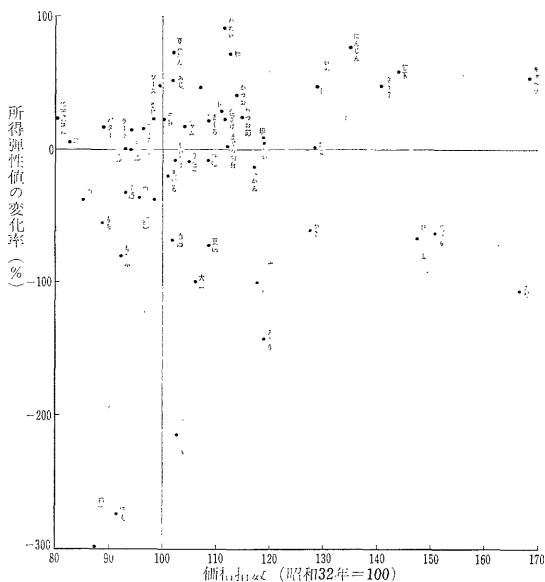


図 1. 所得弾性値の変化率と相対価格の関係

もしそうだとすれば、相対価格の上昇が与える消費抑制効果は低所得層におけるほど大きく、高所得層については、相対的に小さいということになり、横断分析によって計測される所得弾性値は、価格水準の上昇とともに高まる結果となる。昭和三二年から三六年にかけての所得弾性値の変化が、上述のような推論によって説明されうるであろうか。この点をまず検討してみよう。

はじめに、昭和三二年の食品別単価に対する三六年のその比を指数の形でとり、次にこれを両時点間における消費者物価の比(二〇九・八)で除して実質単価指数とする。表三に示される第四欄以降の数字がこれ

である。そこで、次に、この食品別単価指数を同じく食品別所得弾性値の変化率（36年の所得弾性値—32年の所得弾性値）/36年の所得弾性値」とを図表上にプロットしてみる。（図一）

しかし、一見してわかるとおり、この試みは成功していない。もちろん、品目によって、若干の相関を認められるものがないわけではないが、全体としては相対価格の変動によって所得弾性値の変化を説明することは困難であるといわざるをえない。たとえば、価格水準の著しく上昇している野菜類についてみても、キャベツ、にんじん、きうり、トマト等の弾性値が上昇しているのに対して、一方では大根、里いも、ほうれんそうなどについては大幅の低下がみられる。そのほか、畜産物、鮮魚については価格水準と所得弾性値がともに上昇しているが、塩干魚、貝類、豆腐、油揚げ、こんにゃく、大豆等については前記の大根、さといもと同じ現象が生じている。反対に、相対価格の低落している品目の中でも、押麦、内地米のように弾性値の低下をみている食品と、化学調味料、バター、マーガリンのように若干とも弾性値の高まっている食品もあったといった具合である。

もともと、相対価格の上昇が所得弾性値を高めるであろうという推論は、低所得層より高所得層において価格に対する消費の感応性が小さいことを前提とするものであるが、今日のわが国におけるごとく、食生活の変化がドラストックに進行している場合にあっては、必ずしもそのような一般的傾向を示すとは限らない。個別品目についての所得階層別価格弾性値をたしかめることはデータの関係で出来ないが、中分類別に測定した結果についてみても、上層ほど価格弾性値の低下という一般的傾向はほとんど認められず、多くの食品群について価格弾性値の大きさは所得水準と特定の関係を示していない。

以上の点からみて、昭和三二年から三六年にかけての所得弾性値の変化を、この間における相対価格の変動を結

びつけて説明することは困難と判断される。

四、食生活パターンの変化

そこで、次に、いささか手前味噌の解釈を試みてみる。前掲の図一をみて気がつくことは、この二時点間に起っている所得弾性値の変化が、食品の性格による分類とかなり一致しているように思われることである。たとえば、野菜のなかでも、所得弾性値の上昇しているキャベツ、にんじん、きゅうり、トマト等と、低下している大根、はくさい、里いも等との間には、共通してある種の性格的相違が認められるのではないか。また、畜産物類、新しいタイプの調味料類の弾性値が上昇している反面、塩干魚、豆腐、こんにゃく等の類が弾性値の低下を来していることも、同じような意味で分類することができであろう。主食についていえば、食パンと米、押麦の対照ということになる。総じていえば、食生活パターンの変化（日本型のパターンから西欧型パターンへの移行）に関連して、多少とも前進的性格をもつ食品群の所得弾性値は上昇し、保守的な性格をもつ食品群のそれは低下しているのではないかという推論を試みるわけである。もっとも、前進的とか保守的とかいっても、その性格づけは甚だ主観的であるから、この推論をたしかめるためには、前述のような意味での食品の性格を客観的にあらわす指標が必要であろう。ここでは、そのような指標としてそのものズバリではないが、これに代りうる役割を果たすものとして、所得弾性値そのものの大小をとってみた。図二は、以上のような観点から、所得弾性値の変化率を弾性値の大小と関連せしめたものである。みられるとおり、結果はかなり良好なフィットをみせている。

次に、以上の事実から理解されるところを、もうすこし敷衍して説明してみよう。最近の食生活変化が、単に経

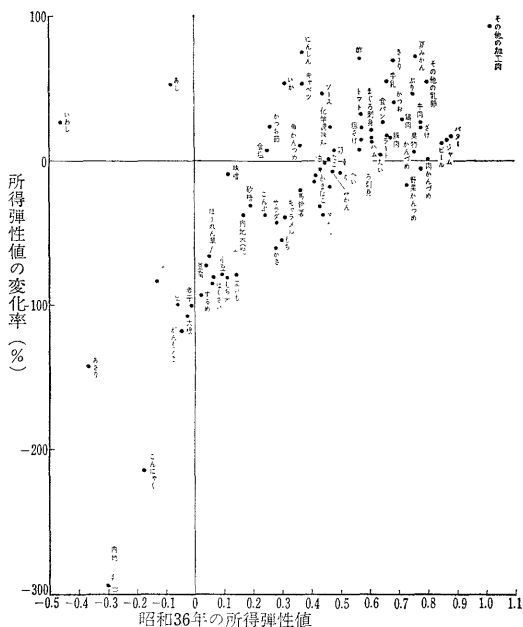


図 2. 所得弾性値の大小とその変化率の関係

の下においては、時間の経過とともに生ずる所得水準の上昇が、すべての食品について、その消費所得曲線に沿う規則正しい弾性値の鈍化をもたらさないのは当然のことであろう。強いデモ効果によって消費の促進されつつある

済成長にともなう所得上昇の効果としてだけでなく、所得以外のさまざまな要因にもとづく食生活様式の変化によって促進されていることは、すでに別の機会にしばしば指摘したところである。そして、このようなパターンの変化は、現在なお極めて初期的段階を経過している最中であり、したがって地域別、職業別、あるいは年齢別等、さまざまな消費集団の属性にに応じてその進行度合が異なっている⁽³⁾のである。このような状態

食品については、所得水準の上昇にもかかわらずその限界消費性向はそれほど低下せず、反対の性格をもつ食品についてはより急速に限界消費性向の低下が起こるのであらう。昭和三二年から三六年にかけての食品別所得弾性値の変化は、以上のような推論によってほぼ理解しうるように思われるのである。

注(一) たとえば拙稿「食料需要予測における所得要因と非所得要因について」(『本誌』一六巻四号所収)。

(二) 農林省統計調査部「Demand Analysis for Foods, 1960」。

(三) この点についての分析例としては、国民生活研究所編『食生活の構造変化』を参照されたい。

(研 究 員)